

大谷大學研究年報

No. 39

浄土真宗の開頭……………細川行信

——親鸞の伝承と相伝をめぐって——

智儼における性起思想の一特質……………鍵主良敬

M. シェーラーに於ける「共感」の位置

……………池上哲司

近世後期における地方農民の精神生活…豊島修

——とくに宗教生活を中心に——

南部フォッサマグナ富士川周辺の重力異常から

推定される活構造について……………西田潤一

大谷學會

1986

大谷大学研究年報

第三十九集

目次

浄土真宗の開頭……………細川行信(一)

——親鸞の伝承と相伝をめぐって——

智儼における性起思想の一特質……………鍵主良敬(一〇)

M・シェーラーに於ける「共感」の位置……………池上哲司(一三)

近世後期における地方農民の精神生活……………豊島修(一四)

——とくに宗教生活を中心に——

南部フォッサマグナ富士土川周辺の重力異常から

推定される活構造について……………西田潤一(一)

執筆者紹介

細川行信	本学教授	真宗学
鍵主良敬	本学教授	仏教学
池上哲司	本学助教授	倫理学
豊島修	本学専任講師	国史学
西田潤一	本学助教授	自然科学

昭和六十二年二月二十日 発行

非売品

編集者兼
発行者

京都市北区小山上総町
大谷大学内

大谷学会
右代表者 白井元成

印刷者兼
製本者

京都市中京区東洞院通三条上ル

平楽寺書店 井上四郎

発行所

京都市北区小山上総町
大谷大学内

大谷学会

振替京都四一八三九三番
電話(〇三三)三二二三番
郵便番号 六〇三

THE ANNUAL REPORT OF
RESEARCHES OF
OTANI UNIVERSITY

No. 39

CONTENTS

- The Revelation of Jōdo Shinshū (浄土真宗)
—Shinran (親鸞) 's Transmission and the Transmission in
Early Shin Buddhism—
.....*Gyōshin Hosokawa*
- A Characteristic of
Chih-Yen (智儼) 's Nature-Origination (性起) Theory
.....*Ryōkei Kaginushi*
- Das Problem des "Mitgeföhls" bei Max Scheler
.....*Tetsuji Ikegami*
- The Spiritual Life of Regional Peasants in the Late Tokugawa Age
—Specially Centering on The Religious Life—
.....*Osamu Toyoshima*
- On the active fault structure of the southern part of Fossa Magna
deduced from the distribution of gravity anomaly
.....*Jun-ichi Nishida*

THE OTANI SOCIETY
OTANI UNIVERSITY

1 9 8 6